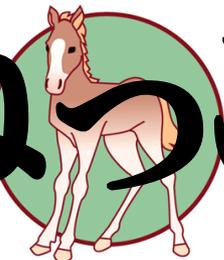


とねっこ



■ 学校教育目標

『自ら・共に拓く堺小っ子』

- 進んで考える子
- 思いやりのある子
- 心と体をきたえる子

発行日：令和5年3月6日

今年度の成果が
まどめの季節
誰一人置き去りにしない



寒さもだいぶゆるみ、ようやく春の訪れが感じられるようになって参りました。

そんな中、2月27日（月）から3日間、今年度最後の『参観日』を開催しました。どの学級も本当に多くの保護者の皆様にご参観いただきました。感謝とともに、保護者の皆様の学校の教育活動への関心の高さを伺って大変嬉しく感

じているところです。また、3月2日（木）には、こちらにも本当に多くの6年生の保護者の皆様にご来校いただき『6年生を送る会』を行いました。本校は今年度、学校行事や集会など全教育活動において、目的意識をもち、主体的・協働的な学びとなるよう取り組んできました。送る会の目標は「在校生が協力し、お世話になった6年生に、感謝と励ましの気持ちを表す。」、アプローチの視点は「これまで学校のために先頭に立って活動してくれた6年生に対して感謝の気持ちをもち、協力して活動することが出来るよう、実行委員会だよりなどを利用し在校生で確認し合う。」、育成すべき道徳性は「感謝」、資質能力は「コミュニケーション力・創造力・自主性」でしたが、実行委員会の働きぶり、各学年による飾りつけや発表などから、目的意識を共有し取り組む中で、しっかりと道徳性や資質能力を培っていることが伝わってきました。緊張感あり、和やかな雰囲気ありの、心温まる集会となりました。

さて、今年度も残すところ、登校日数にして卒業式まであと10日、修了式まであと13日となって参りました。家庭学習のノートの数について先日、学校便りにてお知らせしましたが、本校では、「誰一人置き去りにほしくない」を合言葉に、学習のまとめをしっかりと進めていくとともに、この1年の成長を自覚させ、自信と誇りをもたせ、進級・進学への意欲をしっかりとともたせていきたいとも考えています。